

広報 ひろば

たいせつ

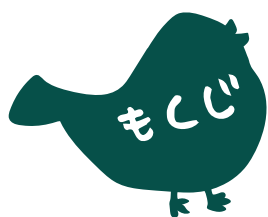


2023 vol.245

<http://www.jataisetu.or.jp/>



6月9日（金）田んぼアート 2023 田植え作業が行われました。
旭川市内小中学生や各関係団体約 250 名にご協力いただき
田んぼアートが完成しました。



たいせつなここがポイント	02 ～ 05
たいせつ HOT ニュース	06 ～ 09
共済課からのお知らせ	10
令和5年度 人事異動・第4回法律相談日のお知らせ	11
たいせつ農業協同組合 機構図	12 ～ 13
理事会・監事会からのお知らせ・たいせつのあゆみ	14
正組合員に加入しませんか？	



水稻編

① ケイ酸資材の追肥を実施しましょう。

ケイ酸資材の追肥を実施することにより、茎の強度が向上し耐倒伏性が向上します。また、葉全体が直立し下葉にも太陽光が当たるようになり、デンプンの生成と転流が活発になるため、タンパク含有率が下がり、食味の向上などが期待できます。主なケイ酸資材は表1を参考にしてください。

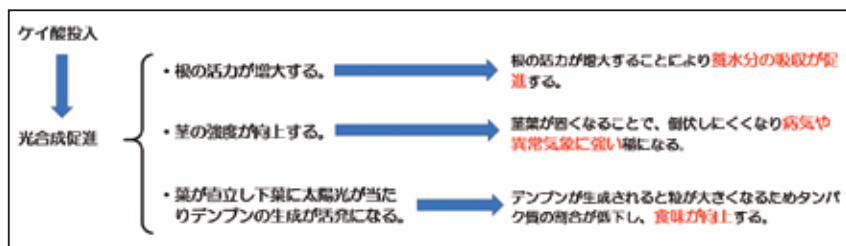


表1

主なケイ酸資材の銘柄	使用量
粒状ケイカル・スーパーミネカル等	20kg (10a当たり)



ケイ酸資材投入後の様子

② 病害虫防除

(1) いもち病対策

いもち病は糊熟期（出穂後20日）までに発生すると減収の可能性があるため、ほ場をよく観察して適正防除を行いましょう。補植用の余り苗や畦畔に代かき後すくい上げたゴミなどがあるほ場はなるべく早く処理をしましょう。また、可能であれば見歩き調査を行い早期発見に努めましょう。

(2) 水田病害虫防除

7月下旬から第1回目の防除期間となっており、日程につきましては、「営農技術情報」にてご連絡致しますので、ご確認頂きますようお願い致します。



葉いもち病斑

③ 生産履歴の記帳について

信頼される産地として産地情報の伝達が義務となっております。日頃からこまめに生産履歴の記帳を行い、消費者に「安心・安全」なお米と信頼性の高い情報を伝達できるようにしましょう。なお、水稻生産履歴の受付について本年は、8月下旬頃を予定しておりますので、日程を確定次第別途ご案内致します。

～次年度の作付けに向けて～

◆育苗用ハウスの土壌診断を行いましょう。

床土の鎮圧や均平が緩く、段差があったため生育ムラが発生したハウスも散見されましたが、pH調整に必要な土壌診断を行っていないハウスも見られました。pHが適性値内でないとう苗が必要な養分を十分に吸収できず軟弱な苗になりますので、本年生育ムラの見られた床土は積極的に土壌診断へ提出し、ムラのあった箇所は他の採取箇所と分けて出すようにしましょう（図1参照）。また、採取する際の深さはおよそ10cm程で採取しましょう（図2参照）。

図1

生育ムラが見られたハウスの採取法

それぞれ1か所ずつを採り、**混ぜずに**土壌分析に出す

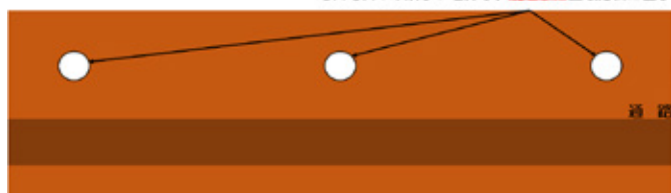
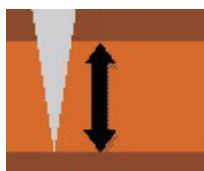


図2



なるべく表面を削ってから採取しましょう。



畑作編

① 小麦

(1) 生育状況の確認

本年の秋まき小麦の生育を平年と比較（表1）すると出穂揃で1日程早く生育していますが、草丈が『やや短く』、莖数については『少』で推移しています。このまま生育が進むと収穫時期は平年並と予想されますのでほ場をよく観察しましょう。

表1 『秋まき小麦』生育状況（上川農業普及センター調査※）

時期	起生期	幼穂形成期	止葉期	出穂始	出穂期	出穂揃	乳熟期	成熟期
平年	4月5日	5月4日	5月23日	5月31日	6月1日	6月3日	6月25日	7月14日
本年	3月31日	4月28日	5月22日	5月29日	5月31日	6月2日	—	—

※6月15日現在

(2) 収穫前のほ場確認

近年発生地域・件数ともに急速に拡大している『なまぐさ黒穂病』ですが、たいせつ地区においても被害が発生しております。収穫作業などで健全な子実に孢子が付着すると異臭麦となって品質を著しく低下させる非常に厄介な病気です。出穂期から発病の確認ができますので、収穫前に異臭のするほ場や周りの健全穂と比べ草丈が半分程度に短い穂（写真1参照）がないか見回るようにしましょう。もし、疑いのあるほ場を確認できた場合はすぐに最寄りの営農センターへ連絡するとともに、別刈りするなど感染防止対策をとり別のほ場へ移動する前に車の洗浄や着用していた衣服などは必ず着替えるようにしましょう。

写真1 草丈の違い



写真2 罹病穂の外観



(3) 適期収穫で高品質小麦を

ほ場ごとに熟度や水分を把握し収穫適期を見極めましょう（表2参照）。

子実水分23%以下が収穫の目安です。子実水分が40%以下になると、一日当りの水分減少率は大きくなり、高温・晴天時では5～6%も低下します。子実水分が40%程度になるころから子実水分を的確に把握し、適期になったら速やかに収穫しましょう。

表2 子実水分の判定法

	子実水分	爪による判定	歯による判定
黄熟中期	35%	指先では押し潰せないが、爪でちぎる事は容易である。	前歯で抵抗なく噛み切れる。
黄熟後期	30%	爪でちぎる事は出来るが、若干抵抗を感じる。	前歯でちぎることは出来るが、若干抵抗を感じる。

※7月中旬頃から各営農センターに水分計を設置致しますのでご利用下さい。

② 次年度へ向けた準備

(1) 雑草処理は確実にしましょう。

連作ほ場などでは特に雑草の発生が多く、病害・収量・刈り取り作業に大きな影響を与えるため、耕起前に必ず雑草処理を徹底して下さい（表3）。

※ただし、ラベルに記載されている注意事項を必ず守り、ドリフト低減ノズル等の器具の使用を基本として農薬の適正使用、ドリフトの防止に努めましょう。

表3 耕起前の除草剤一覧

除草剤名	適用雑草	使用時期	10a 当り薬量	安全使用基準
ラウンドアップマックスロード	雑草茎葉散布 多年生雑草	耕起前 (雑草生育期)	200ml～500ml	3回
タッチダウン iQ (秋播き小麦のみ)	雑草茎葉散布 多年生雑草	耕起3日以前 (雑草生育期)	500ml～1000ml	1回
クサトリキング	雑草茎葉散布 多年生雑草	耕起前まで (草丈30cm以下)	250ml～1000ml	3回

青果編



青果共通チェックポイント！✓

- 早朝からの換気で風通しを良くし、葉先や果実についた露を乾かす。
- 曇天、雨天日の閉め込みは厳禁、換気により湿気を抜き外気を通す。
- 栄養過多な株は葉が混みやすく病害虫が発生しやすいため適正な株管理を行う。
- 病害の発生した葉は早めに摘葉し感染の拡大を防ぐ。
- ハウス周囲の雑草は害虫の発生源となるため、除草をしっかり行う。

① きゅうり

(1) 温度管理

	目標温度
日中温度	25 ～ 30℃
夜間温度	15 ～ 16℃

※ 30℃以上では、茎葉の老化や奇形果が増加しやすくなるため、換気にも留意する。



写真1 褐斑病



写真2 ベと病

(2) 生産管理

茎葉が繁茂しすぎると、採光性、風通しが悪くなるので、新葉に日陰を作っている葉を除去する。摘葉は1回で1～2葉、多くても3葉までとするが、古葉や病葉はこの限りでない。また、着果量が増加して曲がり果などの変形果が発生したら、早めに摘果を行い株の負担を減らす。

(3) 病害虫対策

【褐斑病・べと病】

○発生しやすい状況と対策

どちらも、多湿条件で発生し、草勢が衰えている場合に多発しやすいので、積極的な換気を行い、ハウス内湿度を高めないようにする。

摘葉や追肥を遅れずに行い、適正な草勢を維持するようにする。

早めの防除が必要なので、ほ場をよく観察し、病斑を見つけたら葉を摘除し発病初期に防除を行う。

【うどんこ病】

○発生しやすい状況と対策

やや乾燥した条件下で多発しやすい。施肥が多いと発病が多くなる傾向がある。

ほ場を乾燥させすぎないことと、被害葉や果実は摘除し、発病初期に防除を行う。

【ハダニ】

○発生しやすい状況と対策

葉の裏に寄生し、吸汁により葉の表に白いかすり状の斑点が現れる。

ハウス入り口周辺から発生することが多い。

多発すると葉全体が黄変枯死し、防除も困難になるので、ほ場をよく観察し早めの防除を行うが、薬剤抵抗性の出現を防止するため、同一薬剤は連用しない。

【アブラムシ類】

○発生しやすい状況と対策

ワタアブラムシはウリ類での増殖が早く、葉裏一面に群生するようになり、特に吸汁害によって茎葉が萎凋し、その排泄物によって葉や果実の汚染が発生する。寄生初期に防除を行う。

ワタアブラムシはネオニコチノイド系殺虫剤の感受性の低下が見られるため連用しない。

【アザミウマ類】

○発生しやすい状況と対策

高温が続く、アザミウマ類の発生が多くなると被害の発生がみられる。

アザミウマ類は、花や葉に寄生し、果実の肩部分にかすり状の食害痕が発生し、商品価値が低下する。ほ場周辺の除草に努め、アザミウマ類は花の中にいるので、花の中をよく観察する。また、葉に寄生している場合は、葉にかすり状の食害痕が見られるので、ほ場をよく観察し、発生が見られたら、農薬による防除を行う。



写真3 うどんこ病



写真4 ハダニによるかすり状症状



写真5 葉裏に寄生しているナミハダニ



写真6 アブラムシ



写真7 果実肩部分へのかすり状食害



写真8 花への寄生

② 原料トマト

(1) 温度管理

		目標温度
日中	晴天	25～28℃
	雨天	16℃以上
夜間温度		13℃以上

今後高温期に入ることから、高温時は遮光資材を活用するなどし、ハウス内温度の低下に努める。また、曇雨天時にはハウスを閉め切りにせず、換気を行い病害の発生を防ぐ。



写真9 灰色かび病



写真10 尻腐れ果

(2) 病害虫対策

【灰色かび病防除】

○発生しやすい状況と対策

灰色かび病は、気温 20℃前後で湿度が高いときに発生しやすい。ハウスの換気に注意し、薬剤の予防散布を実施する。発病が確認された場合は、罹病した果実や葉は除去・搬出し、その後薬剤を散布し蔓延を防ぐ。

【尻腐れ果】

○発生しやすい状況と対策

高温時は土壌水分が不足しやすく、根からの石灰の吸収が不足するため尻腐症が発生する。高温時にはかん水量を増やすなどかん水管理に努める。また、発生が心配される場合は、予め葉面散布を行う。特に5～6段階開花時は発生しやすいので注意する。

例：パフォーム Ca 500～1,000倍 5～10日間隔で数回、開花花房とその周辺の葉に散布する。

※高温期の遮光資材活用

高温期には、日焼果、尻腐果、裂果防止のため、遮光資材を積極的に活用する。日焼け果（写真9）は高温によるリコペン合成の抑制により発生するので、高温時に遮光資材を使用し、果実の温度上昇を防ぐ。



写真11 日焼け果

③ なんばん・ししとう

(1) 温度管理

	目標温度	湿度管理
日中温度	25～30℃	気温 20℃以上の時に湿度を 65%以下にしない。
夜間温度	20～23℃	高温乾燥時は通常の灌水の他に、通路かん水を実施し、ハウス内湿度を確保する。

(2) 生産管理

着果数に応じてかん水量を増減する。根の吸水が活発で蒸発散作用も旺盛なので、少量多回数のかん水を行い、晴天時、高温時は特に注意する。

(3) 病害虫対策

【アブラムシ】

○発生しやすい状況と対策

モモアカアブラムシとワタアブラムシの2種類が主に発生し、モモアカアブラムシは、生長点付近や上位の新葉に、ワタアブラムシは下葉の葉裏に多く見られる。多発すると防除が難しくなる場合があるので、ほ場を観察し初発を見逃さずに薬剤防除を実施する。

ワタアブラムシは、ネオニコチノイド系殺虫剤の感受性の低下が見られるため連用しない。



写真12 アブラムシ

④ さやいんげん

(1) 温度管理

生育ステージ	開花まで	開花～収穫期
気温	日中 15～25℃	25℃以下
	夜間 15～20℃	
地温	15～23℃	

※ 30℃以上の高温条件では、不受精による落花や、受精不良によって莢の曲がりが多くなる。

(2) 生産管理

開花期以降は水分要求量が増加する。根は乾燥過湿に弱いので、草勢の維持を意識し、土壌の水分を確認しながら、少量多回数のかん水を行う。

(3) 病害虫対策

【灰色かび病・菌核病】

○発生しやすい状況と対策

開花後の天候が日照不足で多湿の時に多発するので、曇雨天時でも、ハウスを閉め切らずに換気を行う。曇雨天が続くときは、発生に注意し予防防除を行う。

【アザミウマ類】

○発生しやすい状況と対策

莢が火膨れ症状となり商品性が失われる。高温乾燥条件で発生が多くなり、周辺雑草（特に黄色や白の花が咲くもの）が多いと発生も多くなるので、ほ場周辺の除草に努める。

アザミウマ類は花の中にいるので、花の中をよく観察し、発生が多くなってきたら、薬剤による防除を行う。



写真13 さやいんげんの灰色かび
左：初期症状 右：末期症状



写真14 莢の火膨れ症状

6月1日(木) たいせつ地域でも出荷用『さつまいも』の定植が行われました

本年より、新たに出荷用へ取り組む『さつまいも』が北海道でも栽培が出来るようになりつつあることから、道内で作付面積が増えています。今回は、「シルクスweet」・「紅はるか」・「べにあずま」の3品種を定植しました。それぞれの品種特性と市場評価をいただきながら作付け拡大に取り組んでいきます。

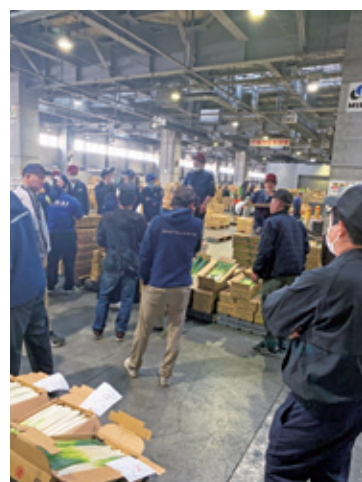


北海道で
さつまいも
作れんのけ？



6月2日(金)～3日(土) 旭川青果物生産出荷協議会ねぎ部会 札幌市場視察

旭川青果物生産出荷協議会ねぎ部会は、札幌みらい中央青果株式会社を表敬訪問しました。現地の市場内では競りが行われている様子を見学させていただき、販売打合せでは資材価格や人件費等の高騰の影響を受けているため、販売単価の維持・向上を販売先や消費者に理解してもらえるよう要望してきました。我々産地としても高品質で安定した出荷に向けて取り組むことについてお話してきました。



6月6日(火) 旭川青果物生産出荷協議会ねぎ部会 青空教室・目慣らし会

東鷹栖地区 小沼隆礼さんの圃場にて本部ねぎ部会の青空教室を開催し10名の生産者が参加しました。講師には普及センター職員をお招きし、生育段階に応じた温度や水管理、軟白作業についてお話して頂きました。また、旭川市内の市場担当者もお招きし、単価や他地域の現状と今後の推移についてお話して頂きました。4年振りの開催であったため活力ある講習会となりました。



6月7日(水) きゅうりの共撰作業開始

鷹栖町農業振興公社選果施設において今年度のきゅうりの共撰作業が始まりました。5月の気象は、上旬に雨の降る日が多かったものの、月を通しては気温も高めで日照も多かったことから品質も良好となり、昨年より1日早い開始となりました。ＪＡあさひかわを含めた２ＪＡ（22戸）から出荷された前日受入分約0.6トンと当日受入分約1.8トンの合計約2.4トンが共撰機による選別と、21名のパートさんの手慣れた作業により、翌日の初セリに向け箱詰めされました。当日は谷鷹栖町長と共に相澤組合長・外川専務が激励に訪れ、規格ごとに並べられた瑞々しいきゅうりに期待を寄せられていました。



うーん
立派だ



でえベテランの
みなさん



最後は重量不足を
つた田舎の自動!



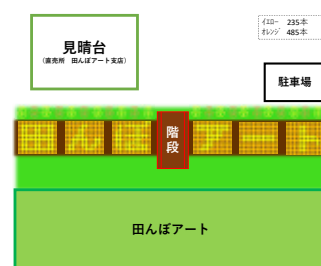
6月8日(木) 女性部の農福連携によるフラワーメッセージ事業

今年も田んぼアートの法面を活用して、2色のマリーゴールドで文字を浮かび上がらせるフラワーメッセージを制作しました。この取り組みは東鷹栖中山間の共同取組活動として行い、縦3m・横3.7mの6カ所の花壇には黄色で「田んぼアート」の文字を描き、文字の周りにはオレンジ色のマリーゴールドが咲くように制作しました。

また、昨年よりも文字がはっきりわかるよう植栽時期や花の配置に工夫して取り組んでいます。植栽作業には農福連携としてＪＡたいせつ女性部15名と障がい者就労支援事業所3施設から12名にご協力頂きました。暑い中での作業となりましたが、障がい者就労支援事業所の方々も楽しみながら作業に取り組み、女性部の皆さんも充実感のある作業となりました。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。



(障がい者就労施設:社会福祉法人 旭聖会、社会福祉法人 旭川春光会、(株)ナチュラル)



※完成イメージ

6月8日(木) 日本生協連・コープデリ連合会・株式会社神明産地訪問

毎年の産地訪問として日本生協連・コープデリ連合会・株式会社神明が来所されました。令和5年産は始まったばかりですが、本年産の経過について説明し、令和4年産たいせつ農協の米販売経過について順調に販売がされているとの報告を受けました。日本生協連では「ななつぼし」の指定産地として道内4ＪＡ（ＪＡたいせつ・ＪＡきたそらち・ＪＡたきかわ・ＪＡピンネ）との産地指定がされており、関東圏の生協（CO・OP）で販売がされております。また、日本生協連では生協GAPの取組がされておりＪＡたいせつのGAPの取組について点検を受けて確認を頂きました。



6月14日(水) 株式会社 WakkaJapan 来所

当 J A の輸出事業パートナーである株式会社 WakkaJapan の佐藤氏、同グループ、株式会社 WakkaUSA の伊藤氏が来所されました。

両氏からは現状の足元の状況や販売環境等について説明があり、特にアメリカにおける食文化の違いなどを改めて実感する機会となりました。

また、伊藤氏より J A たいせつ産米の安心・安全且つ安定品質について現地において高く評価をいただいているとの声を頂きました。

今後についてもグループ全体として販売数量を伸ばしていきたいとの方針であることから、引き続き信頼される産地として皆様のご協力をお願い致します。



6月15日(木) ユニー (株)・大和産業(株) 来所

当 J A の大手米販売先のひとつでありますユニー株式会社と卸先の大和産業株式会社が来所されました。ユニーは、愛知県に本社を置く総合スーパー店舗を運営する大手流通企業であり、J A たいせつ誕生前から25年以上のお付き合いのお得意様です。3月までの米の取扱高は対前年約94%でしたが、4月以降は前年越えとなり回復基調とのこと。4年産米は物価高騰の影響で、低価格帯銘柄が主流となっており、若い世代中心に米に対する意識が低下しているのが課題のため、今後は販売強化に向けた企画を検討しているとの、生産者の顔が見える産地イベント等にも参加して欲しいとのことでした。



6月16日(金) 鷹栖年金友の会春季パークゴルフ大会

たいせつ農協鷹栖年金友の会春季パークゴルフ大会を鷹栖町丸山パークゴルフ場にて25名の参加により開催されました。

当日は、朝からパークゴルフ日和の好天となり、他団体の大会開催により大変混雑していましたが、プレーもスムーズに進み、参加された皆さんは日頃の練習の成果を十分に発揮され、ホールインワンや同スコアで並ぶ方が多い、混戦状態の試合結果となりました。

参加者の皆さん、暑い中でのプレー大変お疲れ様でした。

8月には両地区合同の大会も予定しておりますので、多数のご参加をお待ちしております。

なお、今回の大会結果は次のとおりです。(なお、スコアはハンデを含んでいます)

男性の部

優勝 田中 秀世さん (スコア91)
準優勝 樋上 常幸さん (スコア93)
3位 谷口 弘治さん (スコア96)

女性の部

優勝 中林とよ子さん (スコア99)
準優勝 高畑登美子さん (スコア103) ※同スコアにつき生年月
3位 楠本多美子さん (スコア103) にて順位決定



令和4年度自動車事故対応についての感謝状授与

当 J A による令和4年度の自動車事故受付対応について、利用者の皆さまからの満足度調査において非常に高い評価をいただいたことから、全国共済農業協同組合連合会 (J A 共済連) より感謝状が授与されました。

事故受付満足度 (J A 対応分) が全国で上位100組合以内且つ対応満足度が95%であることが主な要件とされており、当 J A においては令和2年度から3年連続の感謝状授与となりました。

自動車事故は常に予期せぬタイミングで発生致しますが、その際に少しでも皆様の不安を取り除き、スムーズな事故解決にむけ寄り添っていけるよう努めて参りますので、引き続きご利用の程よろしくお願い申し上げます。

(左: 佐藤 J A 共済連北海道旭川自動車損害調査サービスセンター長、右: 相澤代表理事組合長)



6月5日(月)～7日(水) 田んぼアート2023 測量作業

本年も株式会社イズム・グリーン様とJ Aたいせつ青年部のご協力のもと、田植え前の田んぼに下絵を作成する測量作業を行いました。

今年の測量は、デザインの複雑さもあり、時間を要することが予想されましたが、3日間予定されていた測量は作業員の方々の息の合った作業により2日半で終了することができました。

ご協力いただきました、株式会社イズム・グリーンと青年部の皆様ありがとうございました。



6月9日(金) 田んぼアート2023 田植え作業

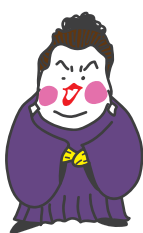
今年で18年目となる田んぼアートの田植え作業が行われました。

午前中は旭川市内の小中学生87名で田植え体験を行い、午後は各関係団体約150名に田植え作業のご協力をいただきました。

当日は、天候にも恵まれた中で作業が進みおよそ1時間半程度で田植えが終了しました。

田んぼには「マツコ・デラックス」さん・「あさっぴー」・「あったかすくん」が浮かび上がり、順調に生育が進むと7月中旬には見ごろを迎え、8月中旬までの約1か月間田んぼアートをお楽しみいただけます。

田植え作業にご協力いただきました皆様、また苗床を提供下さった柿林前会長ありがとうございました。



デラックスなものになるわよ！



おしゃべりスズメ

カー口君の📷

Ine(稲)stagram



1年に渡って、たいせつ地域の営農の様子をお届けする Ine(稲)stagram 第3回となる今回は、草刈作業中の東鷹栖21区農事組合 笠谷 亨さんにお話をお聞きました。

○今年の営農で苦労したところ

今年は風の強い日が多く、育苗・田植え等で苦労した日が多く大変でした。また藻の発生が多くみられ、水田の管理にも悩まされました。そして、6月に入り暑い日は少ないものの雨が少なく、畑には辛い日々が続いています。

○今年の営農の抱負

今年は、豊作と低タンパクの良質なお米を獲る事を第一に考え、圃場管理をしっかりおこなっていききたいと思います。



いつまでもわたしらしく
認知症共済

認知症の予防と備えについて
考えてみませんか？ JA共済

【令和5年4月1日現在】

40歳男性の場合

【ご契約例】

共済金額200万円 払込終了年齢80歳 口座振替掛金

年払共済掛金 **20,416円**

認知症共済の3つの特長

ポイント1

認知症はもちろん、
認知症の前段階の
軽度認知障害(MCI)
まで幅広く保障します。

ポイント2

一生涯の保障なので、
認知症のリスクが高まる
高齢期にも安心して備える
ことができます。

ポイント3

簡単な告知で
ご加入いただけます。

ご契約例：共済金額200万円

不
担
保
期
間

はじめの1年間は
認知症・軽度
認知障害の保障
がありません。

①認知症共済金 **200万円**
(共済金額×100%)

所定の認知症と診断確定+要介護1以上の認定中*のとき
*公的介護保険制度に定めるもの

②軽度認知障害給付金 **20万円**
(共済金額×10%)

所定の軽度認知障害または所定の認知症と診断確定されたとき

※①・②を合計して200万円
(共済金額×100%)が限度

一
生
涯
保
障

ご加入

※この共済には、死亡時における保障はありません。 ※認知症共済金をお支払いした場合にはご契約は消滅します。 ※この共済には、指定代理請求特約を必ず付加していただきます。 ※共済金等のお支払いは責任開始時以後に生じた病気またはケガによる場合に限りです。 ※認知症共済金および軽度認知障害給付金にかかる責任(保障)の開始は、ご契約日からその日を含めて1年を経過した日からとなります。なお、共済掛金の払込免除についてはご契約日から保障します。 ※軽度認知障害給付金は共済期間を通じて1回のみ支払われます。 ※支払われる共済金は、認知症共済金と軽度認知障害給付金を合計して共済金額と同額が限度です。 ※この共済には、解約時の返戻金はありません。

共済掛金例(年払)

■契約例/払込終了年齢:80歳 口座振替掛金 (令和5年4月時点)

男性 (単位:円)				
加入年齢 共済金額	40歳	50歳	60歳	70歳
100万円	10,208	14,761	23,912	50,494
200万円	20,416	29,522	47,824	100,988
300万円	30,623	44,282	71,735	151,481
400万円	40,831	59,043	95,647	201,975
500万円	51,039	73,804	119,559	252,469

女性 (単位:円)				
加入年齢 共済金額	40歳	50歳	60歳	70歳
100万円	14,108	20,365	33,167	70,807
200万円	28,216	40,730	66,334	141,614
300万円	42,323	61,094	99,500	212,420
400万円	56,431	81,459	132,667	283,227
500万円	70,539	101,824	165,834	354,034

この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

お問い合わせは 金融部共済課
TEL: 0166-57-2311

【23013536016】

令和5年7月1日付 人事異動

氏 名	異 動 後	異 動 前
池田 修	総務部長兼内部監査室長兼内部監査課長	総務部総務課長兼総務係長
小林 賢二	鷹栖支所管理金融課共済係長兼 内部監査室内部監査課内部監査係長	鷹栖支所管理金融課貯金融資経営相談係長 兼共済係長
西村 剛志	総務部総務課長兼総務係長	総務部融資審査課長兼融資審査係長
甲斐 直樹	総務部総務課総務係	営農部農業振興課農業振興係
谷口 昭英	総務部融資審査課長兼融資審査係長	金融部金融課考査役兼貯金融資係長兼 経営相談係長
久木 健宏	金融部金融共済課長（金融）	金融部金融課長
加藤 誠	金融部金融共済課長（共済）兼経営相談係長	金融部共済課長
菅沼 篤	金融部金融共済課考査役兼共済係長	金融部共済課考査役兼共済係長
遠藤 大介	金融部金融共済課貯金融資係長	営農部農産販売課米穀販売係主任
松本 悠伍	金融部金融共済課貯金融資係	購買部生産資材課生産資材係 （本所資材店舗）
濱村 麻美	金融部金融共済課貯金融資係	金融部金融課貯金融資係
澁谷 祐希	金融部金融共済課貯金融資係	金融部金融課貯金融資係
南條 仁咲	金融部金融共済課貯金融資係	金融部金融課貯金融資係
松井ゆらら	金融部金融共済課貯金融資係	金融部金融課貯金融資係
矢野 博樹	金融部金融共済課共済係	購買部機械燃料課自動車農機サービス係
惣田 誠也	金融部金融共済課共済係	金融部共済課共済係
助安 泉美	金融部金融共済課共済係	金融部共済課共済係
加藤 泰聖	営農部農業振興課農業振興係	購買部機械燃料課燃料給油所係（東鷹栖）
中田 陽介	営農部農産販売課考査役	営農部農産販売課考査役兼米穀販売係長
諸橋 幸平	営農部農産販売課米穀販売係長	営農部農産販売課米穀販売係主任
石川 光琉	営農部農産販売課米穀販売係	営農部農業振興課農業振興係
岩館 雅敏	営農部農産販売課青果畜産係主任	営農部農産販売課青果畜産係
内藤 拓哉	営農部営農施設課長	営農部営農施設課長兼営農農業振興係長
瀧野 将紘	営農部営農施設課営農農業振興係長	営農部営農施設課営農農業振興係主任
奥野 奨太	購買部生産資材課生産資材係主任 （本所資材店舗）	金融部共済課共済係
阿部 幸恵	購買部機械燃料課燃料給油所係（鷹栖）	購買部機械燃料課付
出蔵 博	購買部機械燃料課自動車農機サービス係主任	購買部機械燃料課自動車農機サービス係
和田 浩輝	購買部機械燃料課自動車農機サービス係主任	購買部機械燃料課自動車農機サービス係
寺崎 直樹	購買部機械燃料課自動車農機サービス係	購買部機械燃料課燃料給油所係（鷹栖）
伊藤 仁章	鷹栖支所長兼管理金融課長兼 貯金融資経営相談係長	鷹栖支所長兼管理金融課長
坂上 達哉	鷹栖支所管理金融課貯金融資係主任	鷹栖支所管理金融課貯金融資係

第4回法律相談日のご案内

ＪＡでは、農地の売買・相続等に関する問題や、その他日常における法律問題について相談いただけるよう顧問弁護士による法律相談日を定期的に設けておりますので、事前にご予約の上お気軽にご利用ください。

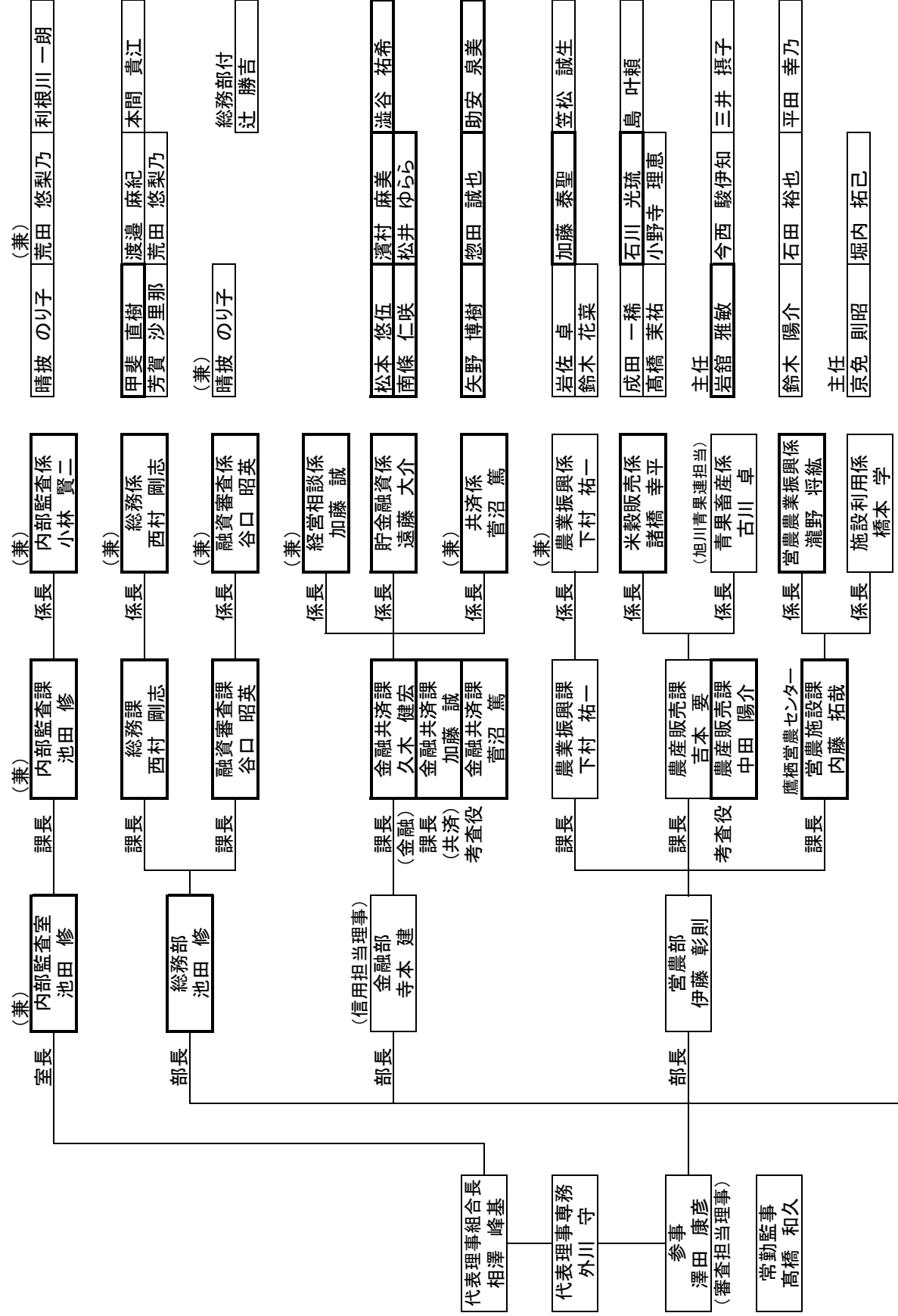
□相談日時 令和5年7月28日（金）
午後3時から午後5時

□相談場所 東鷹栖本所営農センター
2F 会議室

□弁 護 士 田代 耕平 氏
（札幌総合法律事務所）

※お問い合わせ先

本所 営農支援係 ☎ 57-2357
支所 生産資材係 ☎ 87-4111



理事会からのご報告

令和五年五月二十六日 第三回理事会で次の案件について協議し承認決定されました。

- 一、令和五年産米・大豆・そばの出荷契約および令和六産麦類の播種前契約について各作物を巡る情勢を踏まえ、令和五年産米出荷契約等の契約内容および出荷契約推進について原案通り承認決定されました。
- 二、令和三年産全道共計追加概算金の支払いについて全道共計概算金の支払いについて、原案通り承認決定されました。
- 三、組合員出資の持分譲渡承認について相続による出資持分譲渡一件について原案通り承認決定されました。
- 四、二〇二三年ディスクロージャー誌について原案通り承認決定されました。
- 五、鷹栖町土地開発公社役員の推薦について高橋理事を推薦することで承認決定されました。
- 六、定款五十七条三項による組合と理事の契約承認について原案通り承認決定されました。
- 七、機構改革について原案通り承認決定されました。
- 八、令和五年度借入金金の最高限度額設定の増額見直しについて原案通り承認決定されました。

監事会からのご報告

令和五年五月二十六日 第二回監事会で次の案件について協議し承認決定されました。

- 一、第一四半期自治監査の実施について令和五年六月五日・六日の二日間での実施について承認決定されました。
- 二、体制整備モニタリングおよび財務モニタリングについて原案通り承認決定されました。
- 三、今後の日程について原案通り承認決定されました。
- 四、その他コンプライアンス事故報告書一点について検討を行い、原案通り承認決定されました。

「たいせつ」のあゆみ

6月	
6月1日	労働安全衛生委員会・企画会議 農事組合長・町内会長会議 たいせつ農産物販売協議会役員会 米出荷契約推進8日 自治監査6日 農機・自動車展示会 たいせつ農産物販売協議会全体会議 上期内部監査（金融部） 女性部フラワーメッセージ植栽作業 田んぼアート田植え作業 J Aたいせつ「稲穂の里」協議会三役会 採種組合役員会 肥料推進20日 経営所得安定対策加入申請受付（東鷹栖地区13・14日・鷹栖地区15・16日・両地区17日） 東鷹栖年金友の会役員会 玉ねぎ部会青空教室 上期内部監査（営農部） 内部監査（鷹栖支所・営農施設・支所資料） ハトムギ生産部会現地研修 部長会議 原料トマト部会栽培講習会 内部監査（購買部） 長期共済一斉推進23日 上期内部監査（総務部） J Aたいせつ「稲穂の里」協議会販促活動24日 東鷹栖年金友の会パークゴルフ大会 東鷹栖年金友の会ゲートボール大会 新規就農者激励状贈呈式 新4回理事会・第3回監事会 廃ビニール回収
6月2日	
6月5日	
6月7日	
6月8日	
6月9日	
6月12日	
6月13日	
6月14日	
6月15日	
6月16日	
6月19日	
6月20日	
6月21日	
6月22日	
6月23日	
6月30日	

お世話になりました

退職

（令和5年6月30日付）
購買部機械燃料課燃料給油所係鷹栖給油所
工藤眞理子

退職のご挨拶

総務部長兼内部監査室長

金塚 仁 司



盛夏の候、組合員の皆様におかれましては、益々のご健勝のこととお喜び申し上げます。

私こと、令和五年六月末日をもちまして長年お世話になりました、たいせつ農業協同組合を退職させていただきます。

顧みますと、昭和六十年に旧東鷹栖農業協同組合に奉職以来、三十八年余りの長きに亘り大過なく勤め終えることが出来ましたことは、組合員の皆様をはじめ役職員の皆様のご厚情とご指導の賜物と感謝申し上げます。心より感謝お礼申し上げます。

これからは皆様方より頂きましたご教訓と組合での経験、思い出を励みに歩んで参りたいと思います。

最後になりますが、組合員皆様ならびに役職員皆様のご健勝とご多幸、そしてたいせつ農業協同組合の益々のご発展をお祈り申し上げ退職のご挨拶と致します。

誠にありがとうございました。

正組合員に加入しませんか。

●農業後継者・女性農業者の皆さまへ

J Aたいせつ地域の農業発展に向け、「第7次地域農業振興計画」での取組方針となっているように、将来を担う農業後継者や女性農業者の方々のご意見が大変重要になって参ります。

正組合員となって農協運営に参画くださいますようお願い申し上げます。

●正組合員資格

- 1) J Aたいせつ地区内にお住まい又はその経営にかかる土地・施設があり、50 アール以上の耕作をして農業を営む個人
- 2) J Aたいせつ地区内にお住まい又はその経営にかかる土地・施設があり、年間90日以上農業に従事している個人

●出資金

出資金は1口500円となります。正組合員のご家族（後継者や奥様など）は1名あたり10口以上の出資をお願いしております。

J Aたいせつを若い力と女性目線でもっともっと盛り上げるため、青年部女性部にも加入をお願いします。

●ご相談・お申込み窓口

本所総務部総務課（☎57-2311）又は鷹栖支所管理金融課（☎87-2121）